

令和7年度京都大学法学部 第3年次編入学生募集要項

教育目標と学生受入方針

法学部は、互いの文化を尊重し、グローバルな視点のもとで法と政治・経済・社会の問題を捉え、人々の協調する平和な社会の実現に貢献できる国際感覚あふれた人材を育成することを教育目標としている。このような目標のもと、法学部では、世界や国家・社会の様々な問題に対する強い関心を持ち、多方面にわたる学力、とりわけ社会科学に関する基礎的な学力を備え、論理的思考力に優れた学生を求めている。

I. 募集人員

10名

ただし、選考の結果、成績によっては、募集人員にかかわらず入学が許可されないことがある。

II. 出願資格

1. 大学の第2年次以上に在学して、合計56単位以上の科目を修得した者（令和7年3月31日までに修得見込みの者を含む。本学在学者を含む。ただし、出願時点において現に在学中であり、かつ、在籍する大学での在学期間が、令和7年3月31日の時点で、休学の期間を除き、2年以上であることを要する）。
2. 学士の学位を有する者、及び令和7年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者。ただし、大学の法学部において学士の学位を授与された者、及び授与される見込みの者、並びに独立行政法人大学改革支援・学位授与機構又は独立行政法人大学評価・学位授与機構において法学・政治学の学士の学位を授与された者、及び独立行政法人大学改革支援・学位授与機構において授与される見込みの者を除く。
3. 文部科学大臣が大学を卒業したものと同等と指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）及び令和7年3月31日までにそれに該当する見込みの者。
4. 短期大学又は高等専門学校を卒業した者、及び令和7年3月31日までに卒業する見込みの者。
5. 外国の学校教育において、2.又は4.に相当する資格を得たと認められる者。ただし、2.のただし書は適用しない。

※入学時にすでに法学・政治学の学士の学位を授与されている者は入学を許可しない。

※II. 出願資格の1. 及び5. についてはXIII. その他 を参照すること。

III. 出願書類受理期間

令和6年9月18日（水）から9月24日（火）午後5時までに必着のこと（郵送（書留）に限る）。

※期限後はいかなる場合でも受理しない。

IV. 出願手続

1. 出願書類（※印①②③⑥⑧は、法学部Webサイトからダウンロードのうえ、各自でA4サイズ用の紙に印刷したものを使用すること。）

※	①志願票・受験票・写真票	必要事項を記入し、写真（上半身・脱帽・単身・正面向きで出願前3カ月以内に撮影したもの、縦3.3cm×横3.3cm）各1枚を受験票・写真票の所定欄に貼付すること。
※	②身 上 記 録	必要事項を記入し、写真（上半身・脱帽・単身・正面向きで出願前3カ月以内に撮影したもの、縦3.3cm×横3.3cm）1枚を所定欄に貼付すること。
※	③入学検定料収納証明書 （所定の台紙に貼付）	入学検定料 30,000 円 支払期間 令和6年9月11日（水）～令和6年9月24日（火） 支払方法 EX決済サービスサイト（ https://www3.univ-jp.com/kyoto-u/law1/ ）を利用して、支払を行うこと。手数料*が必要。手続き後、支払及び申込内容の確認画面から収納証明書を印刷して、必要な部分を切り取り、入学検定料収納証明書貼付台紙の所定の場所に貼付すること。 *最終的な料金はEX決済サービスサイト画面で確認すること（今年度は650円を予定）。
	④定形封筒（長形3号）2枚	受験票送付用及び合否通知用。宛名に志願者の住所・氏名・郵便番号を明記し、410円分（第一種 定形郵便物50g以内・速達）の切手を封筒2枚ともに貼付すること。

	⑤卒業（見込）証明書又は 在学証明書（在学年次を明示 したもの）	出身又は在学の大学・学校の学長・校長又は学部長が証明したもの。 学位授与機構によって学士の学位を授与された者及び授与される見込みの者は、授与（見込） 証明書を提出すること。
※	⑥成績証明書（在学学生は令和 5年度後期までの成績が入 ったもの） ※右記の1と2いずれも 提出すること	1. 本学所定の様式により、出身又は在学の大学・学校の学長・校長又は学部長が証明し、 厳封 したもの。なお、外国語科目名の記入において行が不足する場合は、別紙（様式自由） の添付・同封を認める。 2. 出身又は在学の大学・学校所定様式の成績証明書（こちらは厳封不要） （編入学等で単位認定された科目がある場合は、前在籍大学等の成績証明書（それぞれの大学等の様式による）も併せて提出すること）
	⑦TOEFL-iBTのスコアレポート	Official Score ReportsをETS（Educational Testing Service）から本学に直接送付する手 続き（送付先のコード（Institution Code）は「9501（京都大学）」。「9501」が指定され ていれば、別に求められるDepartment Codeはどのように指定されていても構わない。）を取 ること。令和6年9月24日までに本学に届いたスコアを有効とする。なお、スコアの到着確認 は受け付けない。 また、参考として、受験者用控えスコアレポート（Test Taker Score ReportまたはExaminee Score Report）の写し（オンラインで出力したものでも可）も必ず提出すること。ETSから複 数回の受験によるスコアが本学に届いた際は、写しの提出されたスコアを採用する。 出願期間最終日の2年前以降のスコアに限る。 TOEFL-ITP及びTOEFL-PBTは不可。TOEFL-iBT Home Editionは可。
※	⑧試験成績開示願及び送付用 の封筒（※希望者のみ）	本入学試験成績の開示を希望する者は、必要事項を記入し、送付用の封筒（定形）を同封 すること。送付用の封筒は簡易書留とし、受け取りを希望する住所を記入のうえ、460円分 （第一種 定形郵便物50g以内・簡易書留）の切手を貼っておくこと。（発送は令和7年1月頃 の予定。）

〔注〕1. 入学検定料について

- 大規模な災害により被災した入学志望者に対しては、入学検定料を免除することがある。詳しくは、京都大学ウェブサ
イト上の入学検定料の免除に関する通知（<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/fees-exemption>）を参照し、令和
6年9月9日（月）までに法学部教務掛まで問い合わせること。
2. 出願書類中、外国語で書かれた証明書、文書、資料等には、日本語訳を添付すること。
 3. 志願者が外国に居住する場合は、国際返信切手券を同封し、切手貼付に代えること。
 4. 出願書類の受付後は、出願事項の記載及び提出書類の変更を認めない。
 5. 提出書類に記載すべき事項の記入もれ、書類の不足、その他の不備がある場合は、出願書類を受理しない。出身又は
在学の大学・学校が作成する⑤⑥の発行については、早期に依頼し出願期間に遅れることがないように注意すること。
 6. 大学(大学院を含む)に在学している者には、本学入学手続の際に、卒業証明書又は退学証明書の提出を求める。出願に
当たってはその点留意すること。

2. 出願書類の提出方法

『提出書類確認表・出願書類宛名票』を法学部Webサイトからダウンロードして印刷して出願書類宛名票を切り取り、市販の
封筒（角形2号 横240mm×縦332mm）に貼り付ける。その封筒に出願書類を封入し、書留郵便にて下記まで郵送すること。提出の
際は、提出書類確認表により出願書類がそろっているか確認すること。

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学法学部教務掛

3. 障がい等がある者の出願

障がい等のある者（視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由等）で、受験上の配慮を希望する場合は、出願に先立って、予め診断
書を添えて、京都大学法学部教務掛まで申し出ること。

V. 選考方法

出願書類（TOEFL-iBTの成績証明書を含む。）及び論文試験（社会科学又は人文科学に関する問題につき、日本語で論述する。）
の成績を総合評価して可否を判定する。

VI. 選考の日時場所

年 月 日（曜）	試 験 科 目	時 間	場 所
令和6年10月26日（土）	論 文	13:30~16:00	京 都 大 学 法 学 部

VII. 合格者発表

1. 合格者発表

令和6年12月13日(金)午前10時 合格者の受験番号を京都大学法学部Webサイトに掲載するとともに、郵便により志願者に合否を通知する。

VIII. 入学手続等

1. 入 学 料 282,000円
2. 入 学 手 続 入学手続日程及び提出書類等については、最終合格通知の際に指示する。
3. 入 学 時 期 令和7年4月1日

IX. 入試情報開示

法学部では、第3年次編入学試験成績について、出願の際に受験者本人からの請求があれば、以下のとおり開示する。個人情報保護の観点から、代理人による開示申請は、理由の如何を問わず受け付けない。

- ・開示する試験成績は、論文の得点と出願書類の総合点、これらの合計点及び合計順位である。
- ・希望者は、出願の際に所定の「試験成績開示願」及び「送付用の封筒」を同封すること。
- ・試験成績の発送は令和7年1月を予定している。

X. 授業料

前 期 分 267,900円(年額 535,800円)

- ※ 入学料及び授業料は予定額であるため、改定されることがある。
- ※ 入学時及び在学中に改定された場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用される。

XI. 受験に関する注意

1. 試験当日は、午後1時までに、指示された場所に集合すること。
2. 試験室には、必ず受験票を携帯し、係員の指示に従って所定の場所に置くこと。
3. 試験において使用を許すものは、筆記具(黒色の万年筆又はボールペン。ただし、インクがプラスチック製消しゴム等で消せないもの)、時計(計時機能だけのもの)に限る。携帯電話等は時計として利用することができない。
4. 携帯電話等の電子機器類は、試験室に入る前に必ず電源を切ってカバンに入れておくこと。身につけている場合、不正行為とみなされることがある。
5. その他の受験に関する照会は、京都大学法学部教務掛に行うこと。郵便による場合は、志願票に記載した連絡先の住所・氏名・郵便番号を明記した返信用封筒(切手を貼付すること)を同封すること。

XII. 個人情報の取扱いについて

1. 個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「京都大学における個人情報の保護に関する規程」に基づいて取り扱う。
2. 出願に当たって提供された氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用する。
3. 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用する。
4. 出願に当たって提供された個人情報は、入学者のみ①教務関係(学籍管理・修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

XIII. その他

1. II. 出願資格の1. に該当して、所定の単位の取得見込みで受験した者は、入学後すみやかに成績証明書を提出しなければならない。
2. II. 出願資格の5. に該当する者は、出願資格の有無の確認のため、事前に京都大学法学部教務掛に問い合わせること。

令和6年6月

〒606-8501 京都市左京区吉田本町
京 都 大 学 法 学 部
<https://law.kyoto-u.ac.jp/undergraduate/>
電 話 (075) 753 - 3 1 0 7 (教務掛)

学習用ノートパソコン及びインターネット環境の準備について

入学後は、授業でのパソコンの活用を始め、自宅やその他の場所など、様々な場面でノートパソコンとインターネットを利用することが必要になります。

入学の際には、ノートパソコンを準備していただくことになりますので、あらかじめお知らせします。